秘

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成　　年　　月　　日（　　）

　**事 例 研 究 会**　　　　　　　　　　　記入者名

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学　校 | 小　中　県 | 学　年 |  　　年 | 年　齢 | 　　才 | 性 | 男・女 |
| 家族構成 |  |
| 主訴 |  |
| 家庭の状況 |  |
| ○幼児期からの発達状況 (既往症　他） |
| ○学習状況・諸検査の記録等 | 出席状況 | 欠席 |  　日 | 遅刻 | 　 日 | 早退 |  日 |
| 備考 |
| ○性格・行動・交友関係等 |
| ○経過(本人の動きと援助・指導 ） |
| ○検討してほしいこと |
|

記入例 秘

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　平成　　年　　月　　日（　　）

　　**事 例 研 究 会**　　　　　　　　　記入者名

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 学校 | 小　中　県 | 学　年 | ○　年 | 年　齢 | ○　才 | 性 | 男 ・ 女 |
| 家族構成 | 父、母、本人、祖父、祖母 |
| 主訴 | 　朝になるとおなかが痛くなる。　教室で授業を受けるのが怖い。　人の目が気になる。 |
| 家庭の状況 | 父親は仕事が忙しく、子どものことは一切母親に任せきりである。（過去に単身赴任２回あり）母親は、本人を厳しく育ててきた。教室に入れないのは、本人に我慢が足りないからだ、と思っている。 |
| ○幼児期からの発達状況 (既往症　他）　 喘息（小学校低学年まで） |
| ○学習状況・諸検査の記録等例）成績　中の上，　数学（算数）が得意 | 出席状況 | 欠席 | １０日 | 遅刻 | ０ 日 | 早退 | ０ 日 |
| 備考　 ○月○日現在 |
| ○性格・行動・交友関係等 おとなしく、口数は少ない。何事もきちんとやらないと気が済まないところがある。クラスには特定の友人が数名いて、保健室で休んでいるときに様子を見に来る。そのときには笑顔で話す様子が見られる。 |
| ○経過(本人の動きと援助・指導 ） ７月に入った頃から、腹痛を訴え授業中に保健室に行くことが多くなってきた。病院も受診したが、どこも悪くないと言われたので、薬は服用していない。担任との面談の中では、「授業中におなかが鳴ってしまうのではないか、と気になってしまうことが多い。クラスの人が、休み時間に自分のことを笑っているのではないか、と感じることもあり、友人に聞いてみたが、そういう事実はない、と言われた。」と話している。それまでは皆勤であったが、現在欠席日数１０日である。　休みが目立ち始めてすぐに家庭訪問をした。行くと、本人は部屋から出てきて一緒に話すことができる。比較的落ち着いてはいるが、「学校へ行かなければと思うと、朝おなかが痛くなり行けない。」と話している。教室で授業を受けることに不安を感じている様子である。母親はがんばらせたいと思っているが、思うようにいかず、苛立ちを感じている。家では好きな本を読んで過ごすことが多いようだ。　保健室では養護教諭が対応しているが、なるべく本人が落ち着いて過ごせるように配慮している。 |
| ○検討してほしいこと ・今後、学校でどのように支援を行っていったらよいか。 ・甘えと捉えている母親の思いを受け止めながら、どのように連携を図っていったら　　　よいか。 |
|